

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 アイサンテクノロジー株式会社

コード番号 4667 URL <http://www.aisantec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 柳澤 哲二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務統括本部長

(氏名) 加藤 淳

TEL 052-950-7500

四半期報告書提出予定日 平成24年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	1,036	6.4	△64	—	△51	—	△57	—
23年3月期第3四半期	973	—	△36	—	△19	—	△263	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △58百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △259百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△12.50	—
23年3月期第3四半期	△57.72	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	2,018	1,077	53.2
23年3月期	2,129	1,149	53.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 1,074百万円 23年3月期 1,147百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,650	17.3	50	—	60	—	50	—	10.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	4,699,600 株	23年3月期	4,699,600 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	92,556 株	23年3月期	92,556 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	4,607,044 株	23年3月期3Q	4,573,480 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びそのご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、視界不良な欧州発の金融不安に起因する世界経済の沈滞した状況を受け、ユーロ安とドル安の影響から、これまで以上の円高基調によって製造業を中心に厳しい状況で推移しました。一方では、東日本大震災からの復旧と復興に向けた予算関連の執行も始まり、新しい都市計画へのグランドデザインに期待が集まっております。当社及び当社グループの主たる販売市場であります測量市場では、計測機器を中心としたハード需要が高まりつつあり、復旧・復興需要関連予算の執行に呼応した購買意欲の高まりを伺わせる状況にあります。

このような状況において、当社及び当社グループは、測量計測機器のグローバルメーカーであるライカジオシステムズ株式会社とのアライアンスのもと、測量における観測作業の効率化を促進する新商品「ATStation (エーテイステーション)」並びに世界「初」となる同心円レンズを搭載した「BAUMStation (バームステーション)」を発売し、主力製品「WingNeo INFINITY (ウィングネオ インフィニティ)」とあわせてお客様に向けた積極的な提案活動を進めてまいりました。

また、保有するモバイルマッピングシステム(以下、MMS)の三次元地図計測に係る需要の喚起を目指した営業展開の強化から、東北地区を中心に積極的な計測走行の受注に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は1,036百万円(前年同期比6.4%増)となりましたが、売上原価率が上昇したことなどにより営業損失は64百万円(前年同期は36百万円の営業損失)、四半期純損失は57百万円(前年同期は263百万円の四半期純損失)となりました。

セグメント別には、次のとおりであります。

①測量土木関連システム事業

当社ソフトウェア製品を使用いただくお客様に向けた新製品「WingNeo INFINITY」へのアップグレードの提案活動を強化すると共に、WingNeoシリーズの最高峰と位置付ける「WingNeo 3D Advance」の利活用提案を、ライカジオシステムズ株式会社とのアライアンスのもと発売した新ハード商品と合わせて積極的に展開してまいりました。また、三次元地図計測ビジネスに係る需要喚起に向けた技術セミナーを全国で開催することでモバイルマッピングシステムの技術優位性を訴求してまいりました。

以上の結果から、測量土木関連システム事業の売上高は1,028百万円(前年同期比6.4%増)となりました。

②不動産賃貸事業

本社ビルのテナント賃貸収入により、売上高は7百万円(前年同期比増減なし)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて111百万円減少し、2,018百万円となりました。その主な要因は現金及び預金が94百万円減少したこと等によります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて38百万円減少し、941百万円となりました。その主な要因は前受金が73百万円減少したこと等によります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて72百万円減少し、1,077百万円となりました。その主な要因は利益剰余金が71百万円減少したこと等によります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想につきましては、平成23年5月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

第1四半期連結会計期間の期首以後に行なわれる会計上の変更および過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）および「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	738,879	645,305
受取手形及び売掛金	399,377	287,919
商品及び製品	49,711	63,092
仕掛品	1,008	8,619
繰延税金資産	789	993
その他	21,377	64,495
貸倒引当金	△2,619	△767
流動資産合計	1,208,526	1,069,658
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	278,363	279,188
減価償却累計額	△87,101	△92,221
建物及び構築物(純額)	191,261	186,966
土地	341,789	341,789
リース資産	143,996	104,631
減価償却累計額	△44,421	△27,212
リース資産(純額)	99,575	77,419
その他	31,923	46,173
減価償却累計額	△26,078	△28,384
その他(純額)	5,845	17,788
有形固定資産合計	638,473	623,965
無形固定資産		
リース資産	6,564	5,182
その他	115,103	103,739
無形固定資産合計	121,668	108,921
投資その他の資産		
投資有価証券	14,079	13,843
その他	147,446	202,633
貸倒引当金	△330	△330
投資その他の資産合計	161,195	216,145
固定資産合計	921,336	949,032
資産合計	2,129,862	2,018,691

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	131,310	113,894
短期借入金	—	112,500
リース債務	31,594	46,402
未払法人税等	5,132	7,323
前受金	173,167	99,779
賞与引当金	27,684	24,416
その他	228,056	172,216
流動負債合計	596,946	576,533
固定負債		
社債	160,000	130,000
リース債務	83,624	115,334
繰延税金負債	178	94
退職給付引当金	103,244	111,381
その他	36,345	8,162
固定負債合計	383,393	364,973
負債合計	980,339	941,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	520,840	520,840
資本剰余金	559,863	559,863
利益剰余金	80,081	8,673
自己株式	△12,349	△12,349
株主資本合計	1,148,435	1,077,028
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,315	△2,100
その他の包括利益累計額合計	△1,315	△2,100
少数株主持分	2,402	2,258
純資産合計	1,149,523	1,077,185
負債純資産合計	2,129,862	2,018,691

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	973,964	1,036,124
売上原価	337,344	391,527
売上総利益	636,619	644,597
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	271,648	249,911
退職給付費用	16,052	12,130
その他	385,363	447,154
販売費及び一般管理費合計	673,064	709,196
営業損失(△)	△36,444	△64,598
営業外収益		
受取利息	1,133	1,158
助成金収入	25,236	19,739
その他	1,150	787
営業外収益合計	27,520	21,685
営業外費用		
支払利息	8,661	6,608
和解金	—	1,500
その他	1,495	773
営業外費用合計	10,157	8,881
経常損失(△)	△19,082	△51,795
特別利益		
貸倒引当金戻入額	1,718	—
会員権売却益	400	—
特別利益合計	2,118	—
特別損失		
前期損益修正損	204,788	—
固定資産除売却損	516	5
投資有価証券評価損	9,841	—
特別損失合計	215,146	5
税金等調整前四半期純損失(△)	△232,110	△51,800
法人税、住民税及び事業税	5,822	6,134
法人税等調整額	26,494	△203
法人税等合計	32,317	5,930
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△264,427	△57,731
少数株主損失(△)	△428	△144
四半期純損失(△)	△263,999	△57,586

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△264,427	△57,731
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,683	△785
その他の包括利益合計	4,683	△785
四半期包括利益	△259,744	△58,516
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△259,316	△58,372
少数株主に係る四半期包括利益	△428	△144

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。